

令和4年度当初予算

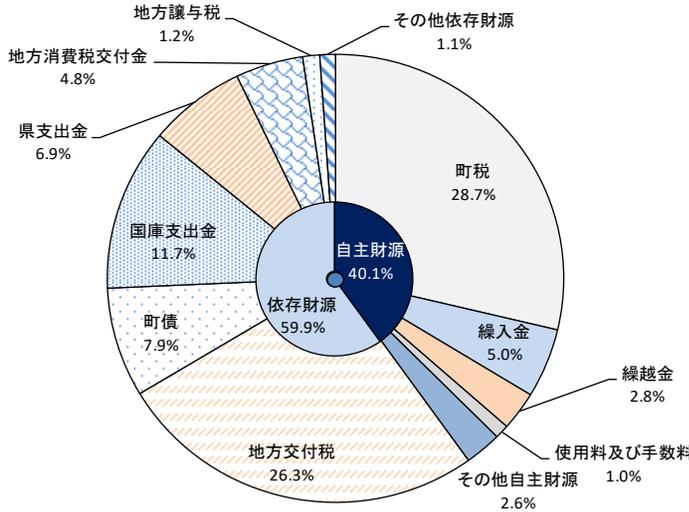


一般会計当初予算額

35億5200万円

※1万円未満四捨五入

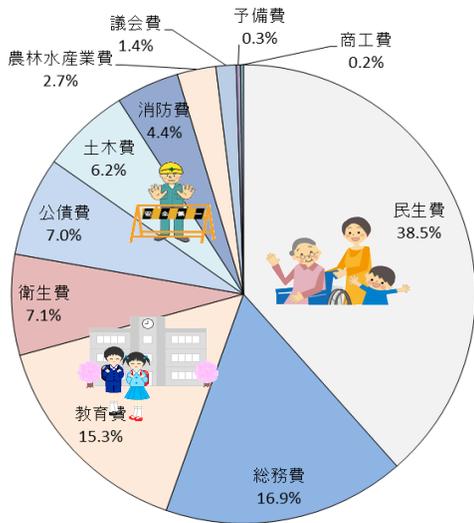
歳入



区分	R4年度	R3年度	増減 (%)	
自主財源	町税	10億2,029万円	10億6,042万円	▲3.8
	緑入金	1億7,811万円	8,925万円	99.6
	緑越金	1億円	1億円	0.0
	使用料及び手数料	3,429万円	3,537万円	▲3.1
	その他	9,086万円	8,751万円	3.8
小計	14億2,355万円	13億7,255万円	3.7	
依存財源	地方交付税	9億3,200万円	8億1,650万円	14.1
	町債	2億8,171万円	3億2,410万円	▲13.1
	国庫支出金	4億1,617万円	3億2,339万円	28.7
	県支出金	2億4,666万円	2億2,645万円	8.9
	地方消費税交付金	1億7,180万円	1億6,430万円	4.6
	地方譲与税	4,263万円	4,218万円	1.1
	その他	3,748万円	6,653万円	▲43.7
小計	21億2,845万円	19億6,345万円	8.4	
合計	35億5,200万円	33億3,600万円	6.5	

町税収入は、固定資産税、たばこ税の減額見込みにより全体では減収となります。
 緑入金は、1億7,811万円を計上し、財政調整基金が1億25万円、施設建設のため目的基金からの緑入金が6,485万円となります。
 地方交付税は、9億3,200万円を計上し、内訳は普通交付税が8億7,200万円、特別交付税が6,000万円となり、令和3年度の実績をベースに増加となります。
 町債については、臨時財政対策債が大幅に減少し6,120万円、道路工事等の財源とする地方道路等整備事業債470万円、緊急自然災害防止対策債1,540万円、子育て支援拠点施設建設の財源とする福祉施設等整備事業債530万円、及び一般単独事業債1億9,510万円を、合わせて2億8,171万円を計上しています。
 国庫支出金は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金や障害者自立支援給付費国庫負担金の増額が増加の主な要因となります。

歳出



区分	R4年度	R3年度	増減 (%)
民生費	13億6,631万円	12億1,609万円	12.4
総務費	5億9,982万円	5億7,062万円	5.1
教育費	5億4,262万円	4億7,885万円	13.3
衛生費	2億5,237万円	2億4,847万円	1.6
公債費	2億4,696万円	2億5,817万円	▲4.3
土木費	2億2,005万円	2億4,544万円	▲10.3
消防費	1億5,777万円	1億5,618万円	1.0
農林水産業費	9,687万円	9,095万円	6.5
議会費	5,078万円	5,158万円	▲1.5
予備費	1,000万円	1,000万円	0.0
商工費	845万円	965万円	▲12.4
合計	35億5,200万円	33億3,600万円	

民生費では、地域福祉の推進、福祉医療費、障がい者福祉、保育措置費、介護保険や国民健康保険特別会計への緑出金などを計上しています。
 総務費では、役場全体の管理費や人件費、定住自立圏推進事業費、税金などの徴収費、戸籍や住民登録にかかる経費などを計上しています。
 教育費では、幼稚園や小中学校に関する経費、中央公民館の運営経費、青少年の育成経費、社会体育にかかる経費などを計上しています。
 土木費では、道路の管理費や河川管理費、建築物の耐震化助成費用などを計上しています。
 衛生費では、健康促進や医療・保健などの経費、ごみ処理・環境保全・公害対策などの経費を計上しています。
 消防費では、消防団の活動経費や災害対策経費、消防署への負担金などを計上しています。
 その他、公債費や農林水産業費、議会費などを計上し、予算総額は35億5,200万円となりました。

令和4年度の新規事業などを紹介！

衛生費

新型コロナワクチン接種業務

新型コロナワクチンの3回目接種を継続実施します。

日本脳炎、HPV（子宮頸がん） 予防接種の充実

これまで諸事情により対象者への積極的勧奨を控えてきましたが、令和4年度からの勧奨により増える受診者にも対応していきます。

3歳児健診の充実

目の屈折検査機器を購入し、3歳児健診で目の検査を充実させ、早期の治療につなげます。

教育費

給食センター設備更新

老朽化している食器・食缶洗浄システム更新と自動手指消毒器取替工事を実施し、安全、安心な給食の提供を続けます。

小学校社会科副読本作成

現状と見合わないものや新たに学ぶべき内容に刷新し、より充実した地域学習を進めます。

民生費

子育て環境整備事業

新たな子育て支援拠点施設が完成し、新施設がオープンします。（令和4年9月完成予定）

「サンライフさかほぎ」浴槽ろ過装置修繕

浴槽施設の老朽化のため、一般浴槽とデイサービスセンターの「ろ過装置」を修繕します。

農林水産業費

森林空間活用促進事業

原火谷林道及び中山道補完遊歩道から明王山展望台方面につながる新たな遊歩道を開設し、猿ばみ城展望台を含む周回ルートと合わせた観光資源として活用します。

総務費

イベント事業

夏祭り終了に伴う、町の新しい風物詩として、町全体から見渡せる冬花火の打ち上げを実施し、がんばる坂祝町民を応援します。

総合行政情報システム更新

行政が果たす事務の基幹となるシステムの更新によるセキュリティの強化、事務効率化による窓口対応のスピード向上を目指します。

土木費

河川改修事業

中小河川及び排水路の雨水排水対策は喫緊の課題であるため、それぞれの雨水排水対策を講じます。令和4年度は、西谷川改修工事（第一工区）、北島排水路内水対策測量設計、大針排水路改修設計を行います。

※工事や契約の予定額が判明する恐れのあるため、金額を省いて掲載しています。

特別会計・企業会計当初予算

		令和4年度	令和3年度	増減率(%)
国民健康保険		9億3,000万円	8億5,100万円	9.3
後期高齢者医療		1億1,280万円	9,480万円	19.0
介護保険		6億1,500万円	6億2,660万円	▲1.9
水道事業	収益的収入	2億1,042万円	2億1,197万円	▲0.7
	収益的支出	1億9,540万円	2億0,023万円	▲2.4
	資本的収入	1,442万円	1,618万円	▲10.9
	資本的支出	8,406万円	8,222万円	2.2
下水道事業	収益的収入	2億3,761万円	2億3,562万円	0.8
	収益的支出	2億3,761万円	2億3,562万円	0.8
	資本的収入	1億0,496万円	1億0,628万円	▲1.2
	資本的支出	1億1,458万円	1億3,114万円	▲12.6

収益的収支とは…主に上下水道料金と施設の維持管理費の収支
資本的収支とは…主に負担金や企業債と施設の建設改良費の収支

※詳細については、町ホームページ『町の家計簿』でも閲覧できます